



小川原湖で氷下曳しじみ漁

Touhoku

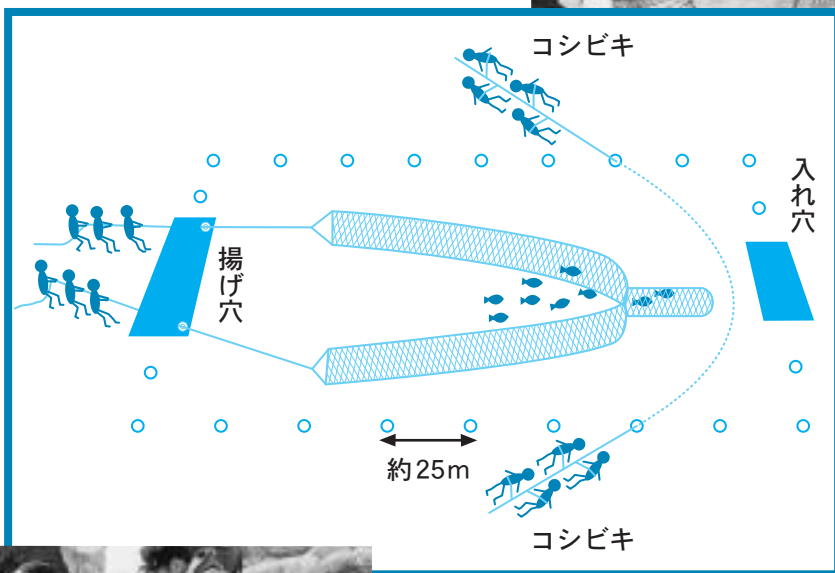
今月の主な内容

2006
3月号

広報

とうほく

- 氷下曳網漁 2~3
- 町の話題 4~15
- 健康家族 16~18
- お知らせ 19~28
- 戸籍の窓 29
- わが家のアイドル 30



沼辺組合長に昔の漁の様子を伺うと昔の氷下曳網漁は十二〜三人が一組で作業し、コシビキも四人ずつに分かれて引いた。機械などもなく、水に穴を開けるのもオノ、移動も徒歩。きつい作業だったが生活のため、皆真剣だった」と話し、「漁師だけではなく、小川原湖の伝統漁法を知らない町民が多くなってきた。このような漁法があることを伝えていきたい」と話していました。



▲網を引き上げると中には大きなコイやフナ、ワカサギがいっぱい。



▲大漁を予感させる網の重さに漁師たちの網を引く手にも力が入る。



▲ロープは手で引かず、板を腰につけ、その先のひもを網につながるロープにひっかけて引く。この方法を「コシビキ」といい、これにより網を移動させていく。

小川原湖の伝統漁法五年ぶりに復活

氷下曳網漁

氷の下に網を入れて漁をする「氷下曳（しがびき）網漁」が二月十四日、小川原湖で五年ぶりに行われました。
この氷下曳網漁は、秋田県八郎潟の漁師から伝わったといわれる冬の伝統漁法で、昭和三十年代までは湖周辺に生活する漁師が親から子へと伝え続けてきました。



この日は、小川原湖漁業組合（沼辺武志組合長）の漁師ら約五十人が参加して午前と午後の二回行われ、岸から約一沖合ゆで、厚さ約三十cmの氷にチェーンソーで縦約三m、横約五mの穴（入れ穴）を開け、長さ約三百mの魚網を投入。左右に約二十五m間隔で穴を開け、「サオトオシ」と呼ばれる長い竿にロープをつけ、穴から穴へと押し流しながらロープを移動させ、「ヨシビキ」と言われる方法で網を垂直方向に移動させていきました。
その後、徐々に網をせばめながら魚を追いつみ、最後に縦約四m、横約十mの穴（揚げ穴）から網を引き揚げました。
作業はそれぞれ約三時間で終了し、午前は大きなコイやフナ、午後はウグイなどがたくさん網にかかりました。



▲左右の網の先のロープには「サオトオシ」という長さ約25mのサオが繋がれ、約25m間隔で開けられた穴から穴へ氷の下を送られていく。サオは真っすぐに送らなければならないため、漁師の腕の見せどころ。



▲氷の下を通るサオをさぐり、ロープを引き出す。



▲穴は一直線に開けられ、その距離は漁師が歩幅で決める。距離が長すぎるとサオが届かず、短いとその分穴をあけなければならない。

▶町職員や社協職員による
一人暮らし老人宅の除雪作業



豪雪対策本部を設置

乙供で77cm、千曳が126cmと
警戒積雪値を超える



除雪作業の様子

町では二月八日、豪雪対策本部（本部長・竹内亮一町長）を設置しました。

町内には四か所に積雪観測所があり、二月八日現在、乙供で七十七cm、千曳が百二十六cmと警戒積雪値を超え、残りの上北、水喰も警戒積雪値まであと十cmほどに迫っていることから対策本部を設置しました。

町では今後、町消防団など関係機関と連携を密にし、お年寄り世帯を中心に警戒パトロールをするなど総合的な雪害対策に取り組むことにしています。

環境省レッドリストに登載

ニホンミズシタダミ
モノアラガイ

湖底調査で生息確認

昨年十月に県など関係機関の協力を得て町と小川原湖漁協が実施した小川原湖底質調査で、環境省レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に分類される巻貝「ニホンミズシタダミ」と準絶滅危惧種に分類される「モノアラガイ」の小川原湖での生息が確認され、一月二十四日に開かれた報告会で発表されました。

この調査は、十五・十六年のシジミ・シラウオなどの不漁・成長



ニホンミズシタダミ

不良の原因を探るために実施。湖内の十三地点で湖底の泥を採取し、分析を進めていきました。

この「ニホンミズシタダミ」は、直径七mmほどの平たい体形をした巻貝。北海道では多く見られますが、本州では芦ノ湖など三か所で確認された希少種で、同湖では広く出現していました。また、「モノアラガイ」は全国的に分布するものの、生息数は減少しつつあるということです。

このほか報告会では、砂土路川などから生活排水や農業用水が流れ込む湖の南側ではヘドロ化が進み、シジミが生息しにくく、北側では太平洋が近く湖水の循環が行われ、シジミの生息しやすい環境であるとの調査結果を報告しました。

竹内町長は「調査を来年度以降も実施し、調査データを公開して、たくさんの方々の知恵を借りながら湖の環境を守っていきたい」と話しました。

子どもの安全を守る町民大会



地域二丸となつて
安全安心のまちづくりをめざす

平成十八年子どもの安全を守る町民大会が一月二十九日、東北町コミュニティセンターで開かれ、町民ら約三百人が参加して安全安心なまちづくりへの決意を新たにしました。

町では昨年、児童・生徒が不審者に声をかけられるなど三件の事件が発生。全国的に子どもを狙った犯罪が発生していることもあり、町教育委員会が子どもの安全を地域全体に呼びかけ、その対策について話し合おうと開かれたものです。

大会では、七戸署刑事生活安全課の海老川順課長が「子どもを犯罪から守るために」と題して講演。不審者対策として、①自分の子どもだけでなく地域の子どもも一緒に車で送迎する②近所の方との井戸端会議を復活させ、不審者に目を光らせる③地域でありさつ運動をすることなど地域住民が危機感を持ち、今できることから始めましょうと

呼びかけました。

その後、住民を代表して南町行政連絡員の松本良一さんが『子どもの命を守る』責任は私たち大人にある。『子どもの命を守る』ために地域に住む私たちが一丸となって立ち上がろう」と安全確保宣言を読み上げました。

町では今後、子どもの安全対策として、地域関係者で学校ごとに『子ども安全パトロール隊』を結成し、防犯対策を強化するほか、来年度からは、通学路の防犯灯の増設や児童生徒の避難場所の確保、学校の空き教室を利用した『高齢者教室』や学童保育事業との併設で『学習塾（仮称）』の開設、衛星利用測位システム（GPS）機能のついた防犯ブザーの導入など積極的に防犯対策を進めていくことにしています。



安全確保宣言を読み上げる松本さん

平成17年度町教育委員会表彰式



受賞した中学生の皆さん

- ◆千曳小学校
 - ▽清水目亮(六年)▽榎本盟(同)
 - ▽荒木光輝(二年)▽荒木元晴(五年)▽平田敏多(三年)▽北村涼(六年)▽横山兄太(三年)
- ◆水喰小学校
 - ▽野田頭北東(二年)
- ◆上北中学校
 - ▽蛭名一樹(三年)▽蛭名つぐみ(二年)▽沼澤用子(同)▽町屋綾香(同)▽宮里衿花(同)▽市川裕美(同)▽小笠原幸美(同)▽蛭名瞳(同)▽新館央理(同)▽森田結希(同)▽蛭名菜々子(一年)▽石田倭子(同)▽笹原美笛(同)▽沼村菜摘(同)▽鈴木風子(同)▽沼尾知紗(同)▽沼山ななみ(同)▽和田幸恵(同)▽内山翔平(三年)▽新山禎仁(同)▽和田雄二(同)▽坂本啓悟(同)▽工藤洋輔(同)▽鶴ヶ崎貢平(同)▽和田春幸(同)▽工藤康輔(一年)▽和田咲綺(二年)▽和田恵里香(同)▽町屋あゆみ(同)▽佐々木春香(一年)▽二ツ森加奈(同)▽阿部勇治(三年)▽小笠原大地(同)▽富岡拓斗(同)▽沼澤直幸(二年)▽和田恭平(三年)▽蛭名陸(同)▽小笠原隼(同)▽中村幸雄(同)▽小笠原理文(同)▽相馬健太(二年)▽作田健人(同)▽蛭名遼(同)▽福田正徳(同)▽富岡翔太郎(同)▽佐々木佑磨(同)▽小笠原琢(同)▽佐々木義信(三年)▽中居寿々菜(二年)▽野田智美(一年)▽新山紗希(二年)▽蛭名垂里紗(一年)
- ◆東北東中学校
 - ▽野田頭英孝(三年)▽鶴ヶ崎志乃(同)▽吹越智子(同)▽吹越今日子(二年)▽沼辺翔太(同)
- ◆東北中学校
 - ▽成田渉(三年)▽大久保一茂(同)▽大久保幹也(同)▽北村翔平(同)▽蛭名聡勝(二年)▽江刺家悠大(一年)▽黒川遼(同)▽久保田良教(同)▽小坂恭平(同)▽土橋祥也(三年)▽小川寅勝(同)▽上野大一(同)▽上田浩輝(同)▽久保田清貴(同)▽蛭沢亮磨(同)▽蛭澤珠江(同)▽千秋恵(二年)▽黒川陸(三年)▽中村大和(同)▽米内山浩史(同)▽木村浩平(同)▽松山勁斗(同)▽高田龍弥(二年)▽村居拓弥(一年)▽附田修宏(同)▽岡山瑞紀(二年)▽前野恵里(同)▽前野有紀(三年)▽中山幸司(同)▽大杉裕輝(二年)▽枋木司(同)▽北村光聖(同)▽高田幸貴(同)▽新岡将成(同)▽鳥谷部絵理香(三年)▽横川真美子(二年)▽小林奈央(一年)

受賞おめでとうございます!

文化・スポーツ部門で活躍した小学生88人、中学生94人が受賞!



受賞した小学生の皆さん

平成十七年度東北町教育委員会表彰式が一月二十六日、コミュニティセンターで行われ、文化やスポーツ部門で活躍した町内の小・中学生百八十二名が奨励賞を受賞しました。
なお、受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◎教育委員会奨励賞

◆第一小学校

▽四戸優大(二年)▽太田絵理子(同)▽佐々木郁美(六年)▽阿部愛美(同)▽阿部優貴子(四年)

◆上北小学校

▽佐藤梓(六年)▽新山昌悟(同)▽岩城汐那(同)▽岡山蓮(同)▽蛭名香菜子(同)▽沼山詩織(同)▽千葉明日香(同)▽野村美樹(同)▽阿部美沙紀(五年)▽沼尾悠希(同)▽和田祐実(同)▽沼辺結(同)▽高田真衣(同)▽坂本夏菜(四年)▽米内山咲希(同)▽蛭名紗彩(同)▽工藤夏美(同)▽沼村桃花(同)▽米内山愛望(同)▽和田佳奈実(同)▽野田志織(同)▽野田知令(五年)▽蛭名捺美(同)▽佐藤陸(同)▽桑野夏岐(同)▽築川理沙(二年)▽甲田磨美(六年)▽川村翔(三年)▽和田莉佳(同)▽中

村寿子(五年)▽蛭名安奈(六年)

◆小川原小学校

▽坂本純平(六年)▽小笠原卓哉(同)▽沼田祐樹(五年)▽榊洸佑(同)▽沼澤大斗(同)▽沼尾拓海(二年)▽沼村有佑子(六年)▽沼山翔(五年)▽小笠原慶(二年)▽沼田莉子(同)

◆甲地小学校

▽鶴ヶ崎夏希(五年)▽鶴ヶ崎奈々子(六年)

◆蛭沢小学校

▽櫻井文也(六年)▽蓬畑叶(一年)▽向井冬子(三年)▽川口侑華(四年)▽石田友莉(五年)▽蓬畑里帆(同)▽大鷹愛(六年)▽笹倉桃子(同)▽本間大貴(二年)▽枋木駿亮(三年)▽松橋拓巳(四年)▽鈴木高太郎(同)▽向井勇太(五年)▽澤田宣拓(六年)▽漆畑義樹(同)▽岩清水慶多(三年)▽上崎都磨紗(六年)▽久保田泰知(同)▽蛭名恒貴(同)▽蛭沢伸(同)▽長尾泰尚(五年)▽千秋源次(同)▽二ツ森朱(二年)▽乙供大輔(六年)▽中村郁馬(同)▽松山翼(同)▽乙部祥太(五年)▽松山淳(四年)▽岡山真唯(六年)▽乙部楓(同)▽向井真奈美(同)▽中村雅人(同)

若い力で地域に貢献
南町青年団が地域で雪かき



除雪ボランティアに汗を流す団員

南町青年団（大坂隆洋部長）は二月五日、同地区で除雪のボランティアに汗を流しました。これは、若い力で地域に貢献しようといわれたもので、同団ではこの他にも清掃奉仕活動などにも取り組んでいます。この日は、団員約二十名が二班に分かれて集会所やお年寄り宅八軒などを回り、重機やスコップを使って積もった雪を片付けていました。雪を片付けてもらったお年寄りは「雪が固まって歩きづらかったので助かりました」と笑顔で話していました。

上北小学校で
紫黒米のもちつき大会



みんなで楽しくもちつき

上北小学校（工藤富男校長）で一月三十一日、紫黒米を使ったもちつき大会が行われました。この紫黒米は、八甲田農協黒米栽培研究会の協力を得て同校の五年生が一年かけて収穫したもので、もちつきには、五年生や同研究会のメンバー、児童の父母ら約百人が参加。児童たちは、「ヨイシヨ、ヨイシヨ」と声をかけながら、交代で赤紫色のもちをつきあげ、つきたてのおもちに、あんこをかけて、全校児童で味わっていました。

寒い冬も雪も何のその！
雪の上で親子がハッスル！



チームワークが勝負の鍵！「親子の輪」

第三十二回上北町子ども会まつりが一月二十九日、南総合運動公園多目的運動場で開かれ、町内から九チーム、約三百人の親子が参加して雪上でのゲームを楽しみました。大会では、選手を代表して上野地区の和田慎也くんと蛭名香菜子さんが「突き刺さる寒さにも負けず熱い魂で戦います」と元気に宣誓して、競技がスタートしました。



ソリがうまく進まない？「ラッコレース」

競技では大人と子どもとのチームワークが勝負の「親子の輪」や「人馬一体リレー」などのほか、他のチームより高く雪を積み上げる「雪の柱」や「綱引き」など九種目で熱戦を展開し、参加者たちは寒さに負けず、楽しんで体を動かしていました。◎大会の結果は次のとおり。▽優勝・小川原▽準優勝・旭町▽第三位・新南連合④花本連合⑤上野⑥第一小⑦栄町⑧新山

まちの話題 Town's topics

身の回りで起きた出来事など、
新しい情報をお寄せください。
役場企画課 広報係 0176-56-3111 内線(233)



今春小学校に入学する子どもたち

元気いっぱい
の1年生になるぞー！

入学おめでとう大会



みんなで交通ルールを学びました

町教育委員会主催の入学おめでとう大会が一月二十三日、コミュニティセンターで開かれ、今春小学校に入学する子どもたち七十六人が参加して、交通安全教室やダンスを楽しみながら、新たに始まる学校生活に希望を膨らませていました。大会では、はじめに蛸名平一郎教育長があいさつしたあと、ヤマト運輸南部ブロッック安全指導員が「子供安全教室」を開催しました。



元気いっぱいにダンスを披露

子どもたちは指導員のお兄さんたちから道路の正しい歩き方や横断歩道の渡り方、交通ルールを教わり、「道路には絶対飛び出しません」「知らない人にはついていきません」と大きな声で誓っていました。

また、続いて行われたお楽しみ会では、子どもたち全員が「ダンゴムシ体操」や「人間っていいな」のダンスを元気いっぱい披露し、記念品としてノートなどを受け取ると「元気な1年生になります」と声を合わせて元気にアピールし、保護者らから拍手が送られていました。

貴重な財産をみんなで守ろう
水喰地区で文化財防火訓練



バケツリレーによる消火訓練

東北消防署と町東北地区消防団による文化財防火訓練が一月二十七日、水喰地区学習供用センターで行われました。訓練には、住民ら約六十人が参加。「住民が神楽の練習中同センター内台所から出火。館内には貴重な財産である獅子頭三体が保管され、一名が逃げ遅れた」との想定で行われ、消防署や消防団から消防車が出動しました。

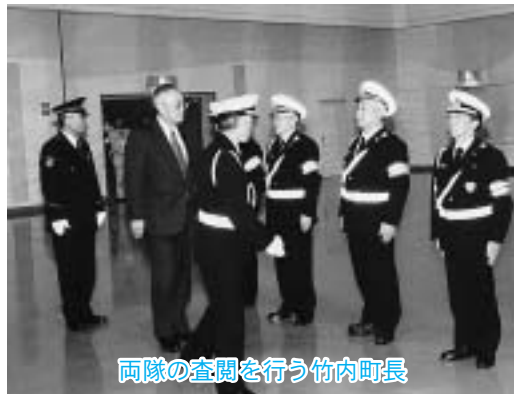
文化財を火災から守ろう
新館神社で消防訓練



新館神社での防火訓練

一月二十六日の「文化財防火デー」に合わせて上北消防署と町上北地区消防団の文化財消防訓練が一月二十五日、新館神社で行われました。訓練には、署員や団員ら約五十人、消防・救急車両五台が出動。地震により神社から出火したとの想定で行われ、通報を受けた署員らは神社へと集まり、負傷者を救出し、救急車へと搬送したほか、貴重な文化財を屋外へ運び出すなど迅速に対応しました。

交通・防犯指導隊
合同査閲式



両隊の査閲を行う竹内町長

東北地区の交通指導隊と防犯指導隊の合同査閲式が一月十八日、両隊の隊員三十一名が参加してコミュニティセンターで行われました。式では竹内町長と鳴海幸壽野辺地警察署長が隊員一人一人の服装、手帳などの査閲を行ったあと、竹内町長が「一致団結して、交通安全運動に万全を期していただきたい」とあいさつし、鳴海署長が野辺地署管内の交通事故と犯罪等の状況を説明しながら隊員を激励していました。

反射材を貼って
交通事故を防ごう



自分の靴に反射材を貼る参加者

野辺地警察署、東北地区交通安全協会による「お元氣ですか。シルバー安全教室」が二月十六日、コミュニティセンターで開催され、約三百人のお年寄りが参加しました。会場では、同警察署が夜間、車のライトに反射して歩行者の存在を知らせる反射材を参加者にプレゼント。実際に参加者の靴や傘などに貼り、ライトを当てる実験をしました。参加者たちは「見せること、見られること」が事故防止につながることを学んでいました。

盛年式

町発展のための推進力へ

平成十七年度「盛年式」が二月十九日、コミュニティセンターで開催され、約五十名が出席して四十歳の節目を祝いました。

東北地区では、二十歳の「成人」、四十歳の「盛年」、六十歳の「実年」と二十年ごとの年輪の輪を開催、今回で十七回目となります。



盛年式を迎えた皆さん

盛年式では、はじめに神事を行い、家内安全や無病息災、前厄を迎えている男性の厄払いをしました。続いて行われた式典では、竹内町長が「合併により、新しい町ができた。四十歳の皆さんに、新東北町の礎となつて活躍してほしい」と式辞を述べたあと、沼山喜久男町議会議員、斗賀寿一県議会議員から祝辞が述べられました。これに対し、出席者を代表して乙供悟さん(元町)が「盛年式を契機として、今後一層健康に注意し、家族のため、町のために歩んでいきたい」と決意を述べました。



久しぶりに会った友人と楽しいひと時

式典のあと、「四十歳、これからの生きがい・働きがい」と題した(株)伸電代表取締役社長原田誠氏による記念講演が行われました。講演終了後には、祝賀会が開かれ、久しぶりに会った友人らとテーブルを囲み、近況報告や思い出を語り合い、楽しいひと時を過ごしていました。



決意を述べる乙供さん

善意ありがとうございます

沼山アイ子さんは二月九日、竹内町長を訪問し、町の奨学基金に活用してくださいと故沼山豊武さん(前東北町議会議員)の香典の一部十万円を町に寄付しました。



寄付金を手渡し沼山さん(左)

◆社会福祉協議会へ地域に役立ててくださいと寄付がありましたのでご紹介します
 ◎玉勝温泉・高橋あや子さん(上北地区)は一月十八日、五万円を寄付しました。
 ◎鈴木和子さん(東北地区)は二月八日、五万円を寄付しました。



みごと初優勝を飾った旭町チーム

第十九回東北町上北地区町民体育大会冬季大会が二月十二日、町民体育館を主会場に開かれ、小学生から大人まで大勢の町民がさわやかな汗を流しました。大会は、種目を問わず熱戦が展開され、次々に繰り広げられる好プレー・珍プレーに応援団からも大きな声援と拍手が送られていました。



バスケットボール男子

また、昨年九月に行われた秋季大会(四競技五種目)と今回の冬季大会(五競技六種目)の合計で競われる総合の部では、秋季大会でのリードを守った旭町チームが、悲願の初優勝を飾りました。なお、総合の部及び冬季大会の結果は次のとおりです。



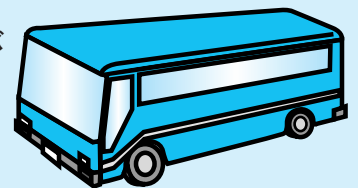
バレーボール女子

- 【総合の部(秋・冬季合計)】
- ◎優勝・旭町
 - ◎準優勝・上野
 - ◎第三位・小川原
 - ④栄町 ⑤南町 ⑥新町 ⑦第一小
 - ⑧本町 ⑨花向町 ⑩新山
- 【冬季大会種目別成績】
- ◆バスケットボール男子 ①上野 ②南町
 - ◆バレーボール男子 ①第一小 ②上野
 - ◆バレーボール女子 ①小川原 ②上野
 - ◆卓球 ①小川原 ②旭町
 - ◆ミニサッカー ①新町 ②上野
 - ◆ポウリング ①旭町 ②花向町

『町民バス』を東北地区でも運行する予定です!

平成15年度から上北地区で運行してきた無料町民バスを、**平成18年4月**から東北地区でも運行する予定です。
 なお、時刻表、停車場所等詳しくは、広報とうほく4月号及び3月中旬の回覧でお知らせします。

◎お問合せ先—役場企画課 内線234
 TEL 0176-56-3111(代表)又は、TEL 0175-63-2111



第二回東北町読書感想文コンクール

児童・生徒の読書意欲の高揚と読書普及の推進及び図書館の利用促進、充実を目的に第一回東北町読書感想文コンクールがこのほど行われ、各校から多数の応募作品が寄せられた中から、百四人が受賞しました。入賞者は次のとおりです。

(敬称略)

◎第一小学校

- ▽優秀賞・高田愛佳(一年)稲垣星那(五年)
- ▽入選・宮里雄斗(一年)高田珠希(二年)熊野桂也(三年)阿部優貴子(四年)蛭名志穂(六年)
- ▽佳作・瀬川浩輝(二年)町屋祐輔(同)瀬川椋太(同)太田絵理子(同)外山梨奈(同)森田紗優(四年)阿部華佳(六年)佐々木美香(同)
- ◎上北小学校
- ▽優秀賞・新山真生(二年)新山昌悟(六年)
- ▽入選・杉本千弥(二年)沼村莉花(同)新毛実結(同)小玉聖稀(同)蛭名虹太(六年)

- ▽佳作・町屋卓(二年)新山奨之(同)瀬川侑乃(三年)新山昌鷹(同)佐々木彩香(五年)竹内麻衣(六年)蛭名安奈(同)

◎小川原小学校

- ▽優秀賞・沼田莉子(二年)小笠原慶(同)
- ▽入選・坂本大地(二年)小笠原維(四年)小笠原貴彦(三年)坂本純平(六年)沼村雅樹(五年)
- ▽佳作・沼尾拓海(二年)小笠原拓斗(同)吉野祐夏(三年)沼尾苑佳(六年)市川さとみ(一年)沼澤将太(同)沼尾翔(四年)富岡幸奈(五年)
- ◎蛭沢小学校
- ▽優秀賞・久保田真夕(五年)野田頭拳人(同)
- ▽入選・川口侑華(四年)上崎知比路(同)松橋拓巳(同)山中美弥子(五年)松山梨紗(同)
- ▽佳作・乙山愛璃(五年)木村哲也(同)蓬畑いつか(同)石田友莉(同)蛭名知里(同)松原愛美(同)
- ◎千曳小学校
- ▽優秀賞・川村明日香(六年)太田壹成(三年)

- ▽入選・榎本盟(六年)仁科真美(同)清水目濤奈(同)荒木光輝(二年)川村碧月(同)
- ▽佳作・本間巧斗(二年)湯沢翔平(同)戸澤真尋(同)

◎水喰小学校

- ▽優秀賞・野田頭彩夏(五年)木村なゝ実(二年)
- ▽入選・久保田那奈(六年)野田頭笙子(同)大山汐梨(四年)澤田晃太郎(三年)大山菜摘(一年)
- ▽佳作・中西瑞季(六年)中村結香(同)野田頭夏海(四年)久保田祥弥(三年)野田頭響子(二年)滝沢匠(同)野田頭志穂(一年)酒田由佳(同)

◎上北中学校

- ▽最優秀賞・樋館郁乃(三年)蛭名明香(同)
- ▽入選・中野緋音(三年)高田明日香(同)坂本夢来(同)市川総一郎(二年)蛭名絢子(一年)
- ▽佳作・蛭名叶恵(三年)蛭名愛美(同)野田妃沙子(同)沼山美鈴(同)野村俊太(同)蛭名亜里紗(二年)野田さとみ(同)
- ◎東北東中学校
- ▽優秀賞・吹越千晶(三年)
- ▽入選・川端美香(二年)吹越桃華(同)
- ▽佳作・吹越美咲(三年)駒井之乃(同)吹越梓(同)沢居未唯(二年)鶴ヶ崎由希(同)

善意ありがとうございます

上北ロータリークラブが寄付

上北ロータリークラブ(樋館司会長)は一月三十一日、上北小学校に図書購入費として十万円を寄付しました。

この日は、和田吉友さんら三人が同校を訪れ、工藤富男校長に目録を手渡しました。

同校では、購入した本をロータリー文庫として図書室に設置することになっています。

また、同クラブは、七戸警察署上北警察官駐在所にも新築の記念としてデジタルカメラとプリンタのセットを同駐在所に寄贈しました。



寄付金を手渡す和田吉友さん(左)

綱一本にかけける健康と団結の絆 第十六回町民綱引き大会



頑張る子どもたち 応援にも力が入る



上北地区からも子どもたちが参加

第十六回東北町民綱引き大会が二月十九日、北総合運動公園トレーニングセンターで行われ、分館、仲間同士、小学生の十九チーム、約二百名が参加して、熱戦を繰り広げました。

◇結果は次のとおりです。

◎一般男子(五チーム)

▽優勝・舟ヶ沢分館▽第二位・蛭沢分館▽第三位・長久保農場▽敢闘賞・水喰分館

◎一般女子(五チーム)

▽優勝・栄町レディースA▽第二位・舟ヶ沢分館A▽第三位・レイクフェアリーズ▽敢闘賞・栄町レディースB

◎小学生の部(九チーム)

▽優勝・舟ヶ沢分館A▽第二位・小川原湖スポーツ少年団▽第三位・東北町柔道少年団▽敢闘賞・滝沢平ボケモン

ユニークな競技でハッスル 各種レクリエーション大会



さわやかな汗を流す参加者たち

町教育委員会主催の第二十七回女性レクリエーション大会が一月二十九日、北総合運動公園トレーニングセンターで行われ、町内九チーム約四百四十人が参加してさわやかな汗を流しました。

競技は、輪投げやジグザグドリブルリレー、シャッフルボードの五種目で行われ、ユニークな競技に参加した皆さんは歓声を上げて楽しんでいました。

◎大会の結果は次のとおり

▽優勝・滝沢平分館
▽準優勝・淋代分館
▽第三位・乙供分館

町民バレーボール大会(九人制) チームやまびこ優勝



優勝したやまびこチーム

第三十六回町民バレーボール大会(九人制)が一月二十二日、北総合運動公園トレーニングセンターで行なわれ、熱戦を展開しました。

大会には、町内から六チームが参加し、日頃の練習の成果を競い合いました。

◇結果は次のとおり

▽優勝・やまびこ
▽準優勝・R
▽第三位・えびさわ

東北町小学校スキー大会



町内小学校スキー大会が2月10日、北総合運動公園内で開催されました。

競技は、陸上競技場をスタート・ゴールとして3キロ・2キロのコースで行われ、東北地区の小学校4校から約400人の児童が参加して熱戦を繰り広げました。

◎男子

順位	選手名	学校名	タイム
1位	洞内晃喜	水喰	14分58秒
2位	大久保健司	千曳	16分04秒
3位	上野和真	千曳	16分06秒
4年男子(2校)			
1位	大山凌央	蛭沢	12分30秒
2位	岡山博史	蛭沢	12分38秒
3位	大杉敦	水喰	12分41秒
5年男子(3校)			
1位	千秋源次	蛭沢	14分11秒
2位	北村翼	千曳	14分12秒
3位	長尾泰尚	蛭沢	14分17秒
6年男子(3校)			
1位	甲地博人	甲地	10分19秒
2位	宮澤光一	水喰	10分27秒
3位	中村俊樹	水喰	10分56秒
6年男子(2校)			
1位	清水目亮	千曳	12分53秒
2位	久保田泰知	蛭沢	12分56秒
3位	蛭名恒貴	蛭沢	13分19秒
1位	蛭澤守皓	蛭沢	10分04秒
2位	上崎都磨紗	水喰	10分29秒
3位	野田頭秀人	水喰	10分46秒

◎女子

順位	選手名	学校名	タイム
1位	黒川彩	蛭沢	16分05秒
2位	土崎知比路	蛭沢	16分51秒
3位	藤田真子	千曳	19分31秒
4年女子(2校)			
1位	久保田美紗季	水喰	11分27秒
2位	神谷美有	水喰	11分55秒
3位	江刺家ゆう子	千曳	12分21秒
5年女子(3校)			
1位	永峯梨香	千曳	15分34秒
2位	河島美香子	千曳	16分17秒
3位	大久保亜衣	千曳	16分40秒
6年女子(3校)			
1位	榎本盟	千曳	15分16秒
2位	甲地瑞穂	蛭沢	15分40秒
3位	清水目美咲	千曳	15分45秒
6年女子(2校)			
1位	久保田那奈	水喰	10分07秒
2位	岡山沙也佳	甲地	10分56秒
3位	鶴ヶ崎奈々子	甲地	10分57秒
1位	浜田智恵	甲地	10分32秒
2位	沼田玲奈	甲地	10分40秒
3位	蓬畑里帆	蛭沢	11分18秒

こんにちは保健師です



東北町保健師
江刺家 紅実子

<こんな症状ありませんか？>

- 1) 最近、ズボンをはいた時にウエスト周りが太くなったなど感じる
- 2) 健診結果で血圧や血糖、中性脂肪が高めで、HDL コレステロールが低かった

こんな症状がある方は…

「メタボリックシンドローム」
の危険性が高いです。

<メタボリックシンドロームとは…>

ウエストまわりが太くなる「りんご型肥満」の人が、軽度でも「高脂血症」、「高血圧」、「糖尿病」といった生活習慣病を一人で2つ以上もっている状態をいいます。これらひとつひとつの症状が軽度でも、こうした病気が重なると動脈硬化を急激に悪化させ、心筋梗塞や脳卒中などの危険性が高まることがわかってきました。「ちょっと高め」「少くくは平気かな」こんなあなたが危険です。右記の①に加えて、次の②～④の2項目以上に該当すると、メタボリックシンドロームと診断されます。動脈硬化を悪化させている危険性があります。健診の結果もみてチェックしてみましょう。

①肥満

メタボリックシンドロームのベースとなるのが、脂肪の蓄積、つまり肥満です。なかでも、内臓に脂肪がたまる「りんご型肥満」は要注意。内臓脂肪はつきやすい反面、食生活の改善や運動で減らしやすい特徴があります。肥満は高血圧や高脂血症、糖尿病を引き起こす要因となります。つまり、肥満は病気の前段階であると同時に、それ自体がひとつの病気だと考える必要があります。

肥満チェック

腹囲:男性 85cm 以上

腹囲:女性 90cm 以上

チェックポイント!

腹囲はおへその高さで、息をはききった状態のとき測ります。

②高脂血症予備軍

血中脂質チェック

中性脂肪 150mg/dl 以上

または

HDL コレステロール 40mg/dl 未満

③高血圧予備軍

血圧チェック

収縮期血圧(上の血圧) 130mmHg 以上

または

拡張期血圧(下の血圧) 85mmHg 以上

④糖尿病予備軍

血糖値チェック

空腹時血糖値 110mg/dl 以上

健康家族 Healthy family

〈メタボリックシンドロームを予防・解消するには〉 まずは「リンゴ型肥満」を予防・解消しよう！

◇運動はこんなところに気をつけよう

- ・日常生活のなかで積極的にからだを動かそう
- ・車での移動を控え、徒歩や腕立て伏せなど筋力トレーニングを
- ・休日にはごろ寝せず、趣味やスポーツなど好きなことに熱中する



◇食生活はこんなところに気をつけよう

- ・1日3回食、規則正しく食べる。朝食や昼食をぬかさない
- ・腹八分目を心がけ、食べ過ぎない
- ・ゆっくりかんで食べる
- ・お菓子や甘いものを控え、買い置きしない
- ・外食する場合は単品メニューを避け、副菜のついた定食ものを選ぶ
- ・お酒を飲む場合は、つまみに野菜中心の低エネルギーのものを選び、飲んだあとにラーメンなどを食べない。飲みすぎず、早めに切り上げる

3月の健康カレンダー

問い合わせ先：保健衛生課
 東北町保健福祉センター 0175-63-2001
 上北保健福祉センター 0176-56-2933

事業名	実施日	実施場所	受付時間	対象者
乳児健診	3月24日(金)	七戸病院健康管理センター	12:50～13:00	・3ヵ月児 (平成17年11月5日～12月4日生まれ) *対象者には個別通知します
		東北町保健福祉センター	10:00～10:15 13:00～13:15	・6ヵ月児 (平成17年8月、9月生まれ) ・9ヵ月児 (平成17年5月、6月生まれ)
幼児健診	3月10日(金)	上北保健福祉センター	13:00～13:15	・2歳6ヵ月児健診 (平成15年8月、9月生まれ)
	3月16日(木)		10:00～10:15 13:00～13:15	・1歳児健康相談 (平成17年2月、3月生まれ) ・1歳6ヵ月児健診 (平成16年8月、9月生まれ)
はつらつ教室	3月15日(水)	東北町保健福祉センター(美須々地区)	12:00～14:00	・脳卒中後遺症、老化などにより体の機能が低下している方(自分または家族の協力で会場まで来られる方)
	3月22日(水)	東北町保健福祉センター	10:00～14:30	
ほがらか教室	3月7日(火)	上北保健福祉センター	9:30～12:00	・40歳以上で自分または家族の協力で会場まで来られる方(参加希望の方は上北保健福祉センターまでご連絡ください。)
	3月17日(金)			
ポテトクラブ(精神障害者の集い)	3月6日(月)	東北町保健福祉センター	10:00～14:30	・心の病気を治療中で社会復帰を目指している方、及び家族の方(初めて参加する方は申請書等の提出が必要ですので保健師までご連絡ください。)
つつじ作業所	毎週月、火、木、金	中央公民館		

乳幼児健診・予防接種等をうける際は、母子手帳を忘れずにお持ちください。

健康家族

保健師 ||



毎年健診を受けましょう

東北町特産品販売促進協議会からのお知らせ

◆会員募集

☆旧上北町の方、歓迎します!!

募集人員・・・若干名

資 格・・・50歳ぐらいまでの健康な方
要:普通免許(商品の配達があります。)

勤 務 地・・・東北町コミュニティセンター調理室
(各地でのイベント販売あり)



～私たちはこんな活動をしています～

その1 東北町の特産物(長いもやしじみ等)を使った特産品の開発・製造・販売

その2 特産品の販売を通じた東北町のPR活動

町内・・・おがわら湖湖水まつり、わかさぎ公園湖水まつり
東北町秋まつり、東北町産業文化まつり
ぎんなん寮祭り、青森県小学校駅伝大会
県内・・・三沢航空祭(三沢市)、六戸農産まつり(六戸町)
産業まつり(青森市)、三春屋特産品展(八戸市)
県外・・・電気のふるさとじまん市(千葉県)
仙台いきいきフェア(仙台市)
ふるさとPR市(東京都)

その3 マスコミによるPR活動

NHK、日本テレビ「おもいっきりテレビ」、RAB、ATV、
ABA、RABラジオ、東奥日報、デーリー東北、農業新聞、家の光

その4 食育活動

体験学習を通して、子どもたちに食の大切さを伝えます。

その5 郷土料理の文化伝承活動

ふるさとに伝わる「ガニ汁」「長いもすいとん」「鶏卵」など、郷土の味と良さを伝えます。

◎お問合せ先

▽東北町特産品販売促進協議会 TEL 0175-63-2111(内線722・調理室)
▽東北町役場商工観光課 TEL 0176-56-4148

おらほの町の特産品

しじみみそ
なんばん漬け
よもぎだんご
焼肉のタレ
長いもすいとん
長いも入り鶏卵
長いも入りうどん
長いも入りラーメン
長いもドーナツ
じゃがもち

健康家族 Healthy familys



ぬま た りん か
沼 田 鈴 蘭ちゃん
(H14.6.13生)

★毎日フッ素を使っています！★

むし歯のない子 全員集合！！

東北地区で行った3歳児健診で、むし歯のなかった子7人を紹介します。



い づ か ん
石 塚 然くん
(H14.7.23生)

★仕上げみがきががんばってます★



ながくぼ りょう た
長久保 涼 太くん
(H14.8.10生)

★寝る前のはみがき&仕上げみがきやっています★



えさしか かなた
江刺家 奏ちゃん
(H14.8.27生)

★夜は必ず歯みがきしています！★



か ち けい けい
甲 地 圭 介くん
(H14.7.18生)

★虫歯バイキンに勝ったぞ！★



つ ぼ し めい
主 橋 優くん
(H14.7.30生)

★歯が丈夫なのかなぁ…★



しみずがしら ま お
清水頭 真 緒くん
(H14.8.21生)

★仕上げみがきががんばってます★

上十三保健所三沢庁舎が平成18年3月31日で廃止されます

平成18年3月31日で上十三保健所三沢庁舎が廃止されることになりました。
平成14年4月1日の組織改正に伴い十和田保健所と三沢保健所を「上十三保健所」としたところですが、その際、保健予防課と生活衛生課は十和田庁舎に配置され、健康増進課は三沢庁舎に配置されました。
上十三保健所三沢庁舎では、「母子保健」「老人保健」「健康づくり対策」等の業務を行ってきたところです。

三沢庁舎でのこれまでの業務は、引き続き

上十三保健所 十和田市西三番町10-15 TEL 0176-23-4261

で行いますので、平成18年4月1日以降のお問い合わせは、上記をお願いします。

平成18年4月から障害保健福祉制度が段階的に変わります

障害者自立支援法

制度のポイント (これまでの制度の課題を解決)

1. 身体・知的・精神の三つの障害者福祉サービスを一元化
 2. 障害者がもっと「働ける社会」に
 3. 利用者本位のサービス体系に再編
 4. 支給決定の手続きや基準の透明化、明確化
 5. 費用を皆で負担し支え合う仕組みの強化
- ①「原則一割負担」②国の財政負担を「義務化」



・障害者の方が地域で暮らせる社会
・自立と共生の社会を実現

新たな障害福祉サービスの体系

障害者の種別ごとに複雑に組み合わされていた施設・事業体系を、以下のように2種類の体系に編成されます。

「介護給付」 — ホームヘルプ（居宅介護）・重度訪問介護・行動援護・療養介護・生活介護・児童デイサービス・ショートステイ（短期入所）・重度障害者等包括支援・ケアホーム（共同生活介護） ・施設入所支援

「訓練等給付」 — 自立訓練・就労移行支援・就労継続支援・グループホーム（共同生活援助）

■現行の支援費制度サービス

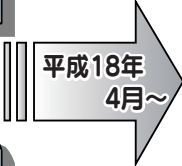
- 居宅**
- ホームヘルプ（身・知・児・精）
 - デイサービス（身・知・児・精）
 - ショートステイ（身・知・児・精）
 - グループホーム（知・精）

- 施設**
- 重症心身障害児施設（児）
 - 療護施設（身）
 - 更生施設（身・知）
 - 授産施設（身・知・精）
 - 福祉工場（身・知・精）
 - 通勤寮（知）
 - 福祉ホーム（身・知・精）
 - 生活訓練施設（精）

■自立支援法施行後

- 介護給付**
- ホームヘルプ（居宅介護）
 - 重度訪問介護
 - 行動援護
 - 療養介護
 - 生活介護
 - 児童デイサービス
 - ショートステイ（短期入所）
 - 重度障害者等包括支援
 - ケアホーム（共同生活介護）
 - 障害者支援施設での夜間ケア（施設入所支援）

- 訓練等給付**
- 自立訓練
 - 就労移行支援
 - 就労継続支援
 - グループホーム（共同生活援助）



※施設サービスは、5年間の経過措置期間内に移行

☆この他、地域生活支援事業として移動支援、地域活動支援センター、福祉ホーム等のサービスができます。

あなたの利用者負担はこうなります（福祉サービス）

改革の内容

- 利用者負担の仕組みが、これまでの所得のみに応じた応能負担から、利用するサービスの量と所得に応じた定率負担〔1割負担〕に変わります。
- 施設などを利用した場合、食費、光熱水費などについても利用者の「実費負担」となります。

施設に入所している場合（20歳以上）

グループホームを利用している場合

通所サービスを使う場合

ホームヘルプサービスを使う場合

施設に入所している場合（20歳未満）

①原則は1割負担ですが、どの方も負担が増え過ぎないように、月額負担上限額を設定するとともに、所得の低い方にはより低い上限を設定します。

定率負担の月額負担上限額	
生活保護	0円
低所得1	15,000円
低所得2	24,600円
一般	37,200円

- 生活保護：生活保護受給世帯に属する方
- 低所得1：世帯主及び世帯員のいずれも町民税（均等割）が非課税である世帯で障害者又は障害児の保護者の収入が80万円（障害基礎年金2級相当額）以下の方
- 低所得2：世帯主及び世帯員のいずれも町民税（均等割）が非課税である世帯に属する方で低所得1以外の方（3人世帯であれば、障害基礎年金1級を含めて概ね300万円以下の年収の方）
- 一般：町民税（均等割）の課税世帯に属する方

☆世帯の考え方：原則住民基本台帳上の世帯で判断します。ただし、あなたが税制と医療保険で他の世帯員の「被扶養者」でなければ、あなたと配偶者のみの別世帯として、所得の算定を行います。

高額障害福祉サービス費

②同じ世帯内で他に障害福祉サービスを利用している方がいる場合や、介護保険サービスを併せて利用している方の場合、その負担の合計額が、①の月額負担上限額を超えないように軽減します。

個別減免措置

- ③利用者個人の資産が350万円以下の場合、収入の種類や額に応じて月額負担上限額を減免します。
- ・収入が66,667円までなら負担は0円です。
 - ・収入が66,667円を超えても、超えた収入の半分を上限額とします。
 - ・さらに、グループホーム入居者については66,667円を超えた収入が年金や工賃等の収入であれば、超えた分の15%を上限額とします。

社会福祉法人減免

- ④社会福祉法人が提供するサービスを受ける場合に、収入が少ない方のうち特に支援が必要な方を対象に、一つの事業者でかかる定率負担額が①の月額負担上限額の半額を超えた場合、超えた額を社会福祉法人が減免します。
- ・低所得1：15,000円 → 7,500円
 - ・低所得2：24,600円 → 12,300円
- （通所サービスを利用する場合 24,600円 → 7,500円）

生活保護移行防止のための軽減措置

⑤さらに、利用者負担を行うことにより生活保護の対象となる場合、生活保護の対象とならないよう、月額負担上限額や食費などの実費負担額をより低い額に減額します。

食費等実費負担に係る軽減措置（特定障害者特別給付費）

施設など利用した場合、食費や光熱水費などについて、4月以降は実費負担となりますが、収入が少ない方には、実費負担が少なくすむように「特定障害者特別給付」が支給されます〔補足給付〕。

⑥収入が少ない場合は…サービスの利用者負担と食費等実費負担を負担しても2.5万円が手元に残るよう、上限額を設定します。

※通所サービスを利用された場合は、⑦の軽減措置を適用します。

⑦世帯の所得が少ない場合は…食費負担額を3分の1程度に軽減します。（月22日利用の場合5,100円程度の負担）

⑧保護者の方の収入に応じて…地域で子どもを養育する世帯において通常かかる負担となるよう、上限額を設定します。

自立支援医療～「精神通院公費負担医療(第32条)」「更生医療」「育成医療」が変わります～

これまでの精神障害者対象の「精神通院公費負担医療」、身体障害者対象の「更生医療」、障害児対象の「育成医療」は、手続きや利用者負担の仕組みがばらばらの制度でしたが、「自立支援医療」として統一された仕組みになります。給付の対象者についてはこれまでの制度と同じです。

《平成18年3月まで》

精神通院医療(精神保健福祉法第32条)

更生医療(身体障害者福祉法)

育成医療(児童福祉法)

平成18年
4月開始

自立支援医療制度

《平成18年4月以降》

○共通の仕組み

- ・支給認定の手続き
- ・原則一割負担の利用者負担
- ・指定医療機関制度

自立支援医療の受給を希望する方は、東北町に支給申請し、支給認定になれば自立支援医療受給者証を受け取ります。利用者は、受給者証を指定医療機関に提示して、医療サービスを受けます。

■ 自立支援医療の利用者負担額

改正の内容

- 医療費のみに着目した負担(精神通院医療)と、所得のみに着目した負担(更生医療・育成医療)から、「医療費と所得の双方に着目した負担」が変わります。…定率負担(一割負担)
- 入院時の食費(標準負担額相当)は原則自己負担となります。

利用者負担額の軽減措置

☆原則は、医療保険の負担上限額まで一割負担になりますが、所得の低い方にはより低い月額負担上限が決められます。

定率負担の月額負担上限額	
生活保護	0円
低所得1	2,500円
低所得2	5,000円
町民税(所得割)20万円未満	一割負担
町民税(所得割)20万円以上	対象外

生活保護：生活保護受給世帯に属する方
 低所得1：町民税(均等割)非課税の世帯で、障害者の年金収入が年収80万円(障害基礎年金2級相当額)以下の方
 低所得2：町民税(均等割)非課税である世帯に属する方(低所得1以外の方)

※ 自立支援医療で言う「世帯」とは、医療保険単位(異なる医療保険に加入している家族は「別世帯」となります。)

さらに、

所得の低い方以外についても、「重度の障害者でかつ継続的に相当額の医療費負担が発生する方」には上の月額負担上限額にさらに上限額を設け、負担を軽減します。

定率負担の月額負担上限額	
中間所得層1	5,000円
中間所得層2	10,000円
町民税(所得割)20万円以上	20,000円

中間所得層1：町民税(所得割)額が合計2万円未満の世帯に属する方
 中間所得層2：町民税(所得割)額が合計2万円以上で20万円未満の世帯に属する方

重度かつ継続の範囲

- 疾病、症状等から対象になる者
 精神 …… 統合失調症、躁うつ病(狭義)、難知性てんかん、認知症等の脳機能障害若しくは薬物関連障害
 更生・育成 …… 腎臓機能・小腸機能・免疫機能障害
- 疾病等に関わらず、高額な費用負担が継続することから対象となる者
 精神・更生・育成 …… 医療保険の多数該当者の者

生活保護への移行防止 …… 本来適用されるべき上限額を負担すると生活保護の対象となる場合には生活保護の対象とならないよう、月額負担上限額をより低い額に減額します。



利用者負担額の計算例その1（自宅から通所施設に通う場合）

知的障害者通所授産施設に通っている方。世帯は本人と父母のみの町民税均等割非課税世帯で、本人の収入は障害基礎年金2級のみとします。→「低所得1」階層。月22日通所した場合を想定して施設利用料は月152,000円とし、食費は一日650円で計算します。

【定率負担】

$$152,000 \times 0.1 = 15,200円$$

【定率負担の月額負担上限】

この利用者は「低所得1」階層なので、「定率負担の月額負担上限額」の表により、月額負担上限額は15,000円となります。

【利用料】

利用者負担額	15,000円
食費	$650 \times 22 = 14,300円$
計	29,300円

社会福祉法人の提供する通所サービスを利用する場合は、社会福祉法人減免が適用されます。

【利用者負担額】

$$15,000円 \\ \downarrow \\ 7,500円$$

◎通所施設などの利用者に対する補足給付費

通所施設利用にかかる食費（1日650円）のうち、人件費にあたる金額（1日約420円）が支給され、食材料費のみの負担となります。 → 補足給付 $420 \times 22 = 9,240円$

よって、利用者負担額	15,000円
食費	$14,300 - 9,240 = 5,060円$
計	20,060円/月

※施設での行事費用として、別に実費負担がかかる場合があります。



利用者負担額の計算例その2（知的障害者入所授産施設への入所者の場合）

知的授産施設入所（定員60人施設）、50歳、単身世帯、障害程度区分A（月額単価281,900円 ※1）、障害基礎年金1級（月額82,847円）、授産工賃（月10,000円）、預貯金なし、食費48,000円、光熱水費月10,000円

【課税状況、収入状況から月額負担上限額を設定】

収入→月（ $82,847 + 10,000 = 92,847$ ）、年（1,114,164円）

・非課税世帯で年収80万円以上なので「低所得2」に該当→月額負担上限額24,600円

※1 月額単価については今後変更が予想されます。

【個別減免の対象判定】

預貯金なし→市町村民税非課税世帯（低所得2）で預貯金等の額が350万円以下なので「定率負担減免の対象」

【定率負担】

$$281,900円 - (食費・光熱水費58,000円) \times 0.1 = 22,390円$$

「定率負担の個別減免」

〔 収入が66,667円までなら利用者負担なし
収入が66,667円を超える稼働等収入がある場合は、超過収入の50%を負担 〕

従って、

$$= ((年金82,847円 + 授産工賃10,000円) - 66,667円) \times 0.5 = 13,090円$$

※1 本来負担すべき定率1割負担額は22,390円であるが、13,090円に減免される

※2 月額負担上限額は24,600円だが実際の負担額は13,090円となる

【補足給付の対象判定】

低所得2なので食費・光熱水費の補足給付の対象

$$\cdot 食費・光熱水費負担額 = 58,000円 (食費48,000円 + 光熱水費10,000円)$$

・その他の生活費障害基礎年金1級受給者で65歳未満なので→28,000円が手元に残るようにする

$$収入が66,667円までは 66,667 - 28,000 = 38,667円の負担額...①$$

収入が66,667円を超える部分については超過収入の50%を負担

$$((年金82,847円 + 工賃10,000円) - 66,667円) \times 0.5 = 13,090円...②$$

従って、食費・光熱水費の負担額は

$$① + ② = 51,757円$$

【利用者負担額】

$$定率負担 13,090円 + 食費・光熱水費 51,757円 = 64,847円/月$$

お問合せ先 東北町役場福祉課 福祉係

TEL 0176-56-3111(代表)又はTEL 0175-63-2111 ▽本庁舎 内線140 ▽分庁舎 内線529

広報とうほく
クイズに挑戦

図書券プレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書券」をプレゼント！
あなたもチャレンジしてみましょう！

応募方法

- ☆ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。
- ☆応募先 〒039-2492
東北町上北南四丁目32-484
役場企画課「クイズに挑戦」係
- ☆応募締切 - 3月20日(月)

今月の問題

Q1

小川原湖の伝統漁法「氷下曳網漁」はどこから伝えられたとされているのでしょうか？
(ヒントP2～3)

Q2

氷下曳網漁で穴から穴へロープを送る際に使うサオを何と
いうのでしょうか？
(ヒントP2～3)

Q3

氷下曳網漁で網を送る際、手ではなく腰を使ってロープを引く作業を何と
いうのでしょうか？
(ヒントP2～3)

2月号の答え

- ①14人
- ②徳万才駐在所
- ③パイアスロン

2月号当選者

- 藤田 洋志 さん
- 岡山 文子 さん
- 小林 百合子 さん
- 野田頭 ちえ子 さん
- 蛸名 佳生 さん



国民年金保険料を口座振替で前納するとお得です

口座振替で保険料を納めると、手間や時間が省けて納め忘れもなく、便利・安心・確実です。また、口座振替で前納すると割引があります。

平成18年4月より保険料を1年前納した場合、現金前納では、2,950円の割引ですが、口座振替では3,490円の割引となりさらにお得です。(平成18年度の割引額)

口座振替での前納には1年前納、6か月前納があり、前納期間に応じて保険料が割引されます。そのほかに口座振替での1か月毎のお支払いなら、早割(その月の保険料を同月の末日に引き落とす)にすると月50円お得です。(平成18年度の割引額)

※半額免除の承認を受けている方は早割制度をご利用できません。

お申し込みは簡単です。年金手帳や納付書(基礎年金番号の分かるもの)、金融機関への届出印、預貯金通帳をお持ちのうえ、「口座振替納付申出書」を青森社会保険事務所または指定する金融機関の窓口へ提出するだけです。

なお、申し込み用紙を社会保険事務所へ郵送することもできます。

平成18年4月分から口座振替を希望する場合は、平成18年3月中に社会保険事

務所で登録することが必要となりますので、3月中の届出は社会保険事務所で直接手続きされるようお願いいたします。

口座振替の申し込み用紙(振替方法の変更も同じ申し込み用紙となります)は納付書に綴られているほかに、市町村・各金融機関の窓口や社会保険事務所にあります。詳しくは役場国民年金係または青森社会保険事務所までお問合せください。

【国民年金納付相談】

◆場所

東北町文化センター

◆日時 - 3月13日(月)

11:00～15:00

◆場所

東北町コミュニティーセンター

◆日時 - 3月23日(木)

11:00～15:00

※基礎年金番号通知書及び年金手帳、職歴のメモ等をお持ちください。

◎お問合せ先

町民課国民年金係

TEL 0176-56-3111(代表)

又はTEL 0175-63-2111

▽本庁舎(内線153)

▽分庁舎(内線548)

青森社会保険事務所

TEL 017-734-7490

(国民年金第1課)

総合相談

3月20日・4月3日

●とき - 10時～12時

●ところ - 東北町役場本庁舎
2階休養室

相談員: 人権擁護委員・行政
相談員

※詳しくは、役場総務課まで
お問い合わせください。

町民課老人医療係からのお知らせ

増え続ける老人医療費

老人保健法の老人医療制度は、高齢者の医療費の自己負担を軽くし、適切な医療が受けられるようにするための制度です。

しかし、高齢者人口の増加もあって老人医療費は年々増え続け、東北町の平成16年度の老人医療費は、平成12年度と比べると約9,254万円多くなっています。

全国的に見ても高齢化が進んで医療費が大きく伸び続け、今の制度のままだと20年後の全国民の総医療費は、現在の倍以上の56兆円になると見込まれています。これでは医療保障制度そのものが成り立たなくなるため、今後老人医療をはじめ医療制度全般の見直しが予定されています。

今一度、大切な医療費を効率的に使うよう皆さんで考えてみましょう。

◎ 生活習慣病に注意しましょう。

適度な運動をする、塩分・糖分を取り過ぎないように食生活を改善する、喫煙や飲酒を控えるなどして、高血圧・高脂血症・糖尿病を予防しましょう。

◎ 健康診断を受けましょう。

定期的に健康診断を受け、病気の早期発見、早期治療を心がけましょう。

◎ 重複受診は控えましょう。

重複受診とは、同じ病気で複数のお医者さんにかかることです。余分な医療費がかかるばかりでなく、検査や投薬の繰り返しは体にもよくありません。

東北町の老人医療費の状況（上北地区と東北地区の合計）

年 度	老人受給者数	老人医療費	1人当たり医療費
平成12年度	3,106人	22億2,296万円	715,699円
平成16年度	3,171人	23億1,550万円	730,213円
比較（増）	65人	9,254万円	14,514円

◎交通事故にあったとき・・・交通事故など第三者の行為によるケガでも、届け出ることによって老人医療で治療を受けることができます。この場合は、必ず「第三者の行為による傷病届」を町民課老人医療係へ提出してください。

◎お問合せ先 東北町役場町民課老人医療係
Tel 0176-56-3111（代表）
Tel 0175-63-2111
本庁舎（内線151）／ 分庁舎（内線547）



自動車税について

～住所を変更された方へ～

自動車税の納税通知書は、運輸支局に登録されている住所に送付しています。自動車をお持ちの方で住所が変わった場合は、速やかに運輸支局での「変更登録」が必要です。

「変更登録」手続きがすぐに行えない場合は、電話等により十和田県税事務所までお知らせいただくか、県税ホームページで住所変更の届出を行ってください。

◎お問合せ先

- ▽東北運輸局青森運輸支局
TEL 017-739-1503
- ▽青森運輸支局八戸自動車検査登録事務所
TEL 0178-20-3161
- ▽十和田県税事務所
TEL 0176-22-8111
(内線213・214)
- ▽県税ホームページ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/zeimu/>

自動車の名義変更・廃車 手続・車検はお早めに！

～車検は1か月前から
受けられます～

例年3月は、名義変更(移転登録)・廃車(抹消登録)・住所変更等(変更登録等)の手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。

特に、3月中旬頃からは待ち時間が長くて申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。名義変更や廃車等の手続きは、できるだけ3月15日以前に手続きしていただくようお願いします。

また、3月は車検(継続検査)も大変混雑します。

車検は1か月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないよう、お早めに受検していただくようお願いします。

なお、自動車の登録手続きについてはヘルプデスク、検査の諸手続及びユーザー車検の予約については電話予約等をご利用ください。

◎お問合せ先

- ▽国土交通省東北運輸局青森運輸支局
ヘルプデスク(手続き案内)
TEL 050-5540-2008
車検予約
TEL 050-5540-2108
- ▽国土交通省東北運輸局青森運輸支局八戸自動車検査登録事務所
ヘルプデスク(手続き案内)
TEL 050-5540-2009
車検予約
TEL 050-5540-2109

※近年、登録事項等証明書を悪用した組織的な自動車盗難事件や自動車検査証の不正な再交付申請が発生しております。そのため、犯罪防止のため運輸支局及び事務所の窓口において登録事項等証明書交付請求及び自動車検査証再交付申請時に本人確認(自動車運転免許証等の提示)を行っておりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。



電気料金助成のご案内

平成17年10月1日から平成18年3月31日に支払った電気料金の一部を助成します。

◆対象者－平成17年4月1日以後、東北町に新規立地・増設し、電力契約を新設・増設し、かつ、雇用者が3名以上増加した企業・個人事業者

◆締切－4月14日(金)予定

◎お問合せ先

- ▽役場企画課(内線234)
TEL 0176-56-3111(代表)
TEL 0175-63-2111
- ▽青森県商工労働部むつ小川原振興課総務・地域振興G
TEL 017-734-9737

設備貸与制度 (割賦・リース)のご案内

(財)21あおもり産業総合支援センターでは、県内中小企業者の方の設備投資を応援するため、低利(割賦損料:年率1.9%、リース料:月額1.362%～2.958%)、長期(最長7年)の設備貸与制度(割賦・リース)を実施しております。

機械、装置、車両等(土地・建物は対象外)の導入を検討されている方は下記までお気軽にお問い合わせください。

◎お問合せ先

- (財)21あおもり産業総合支援センター
TEL 017-775-3234



税務職員募集 (大学卒業程度)

仙台国税局では、試験内容が大学卒業程度の「国税専門官」を募集します。

◆受験資格

- 1.昭和54年4月2日から昭和60年4月1日生まれの者
- 2.昭和60年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1)大学を卒業した者及び平成19年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◆受験申込受付期間

4月3日(月)～4月14日(金)

◆受験申込書の請求－最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課又は人事院東北事務局

◎お問合せ先

仙台国税局人事第二課
TEL 022-263-1111(内線3236)

シルバー人材センター 新規会員募集

シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・事務所・公共団体等から引き受け、会員に提供する公共的な性格を持つ団体です。

会員になるには、七戸町及び東北町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方で、入会説明会でセンターの理念、仕組みの説明を受け、賛同されてから入会手続きをとります。

☆手続きに必要なもの

- 年会費2,000円○写真1枚(免許証用)○貯金通帳(郵便局)
- 印鑑(認印)○資格証

◆仕事の内容－①自動車運転②大工作業③植木剪定④農作業⑤土木作業⑥草取り⑦清掃作業⑧家事援助⑨施設管理⑩蜂の巣駆除 など

◆入会受付

▽日時－3月9日(木)

午後1時半までに集合

▽場所－東北町民文化センター(上北地区)

▽日時－3月10日(金)

午後1時半までに集合

▽場所－東北町保健福祉センター(東北地区)

◎お問合せ先－(社)中部上北広域シルバー人材センター
TEL 0176-60-1141

国家公務員採用試験

国家公務員採用I種及びII種試験(いずれも大学卒業程度)を実施します。

【I種試験】

◆受付期間－4月3日(月)から4月10日(月)まで

※郵送の場合最終日消印有効

◆第一次試験－4月30日(日)

【II種試験】

◆受付期間－4月14日(金)から4月25日(火)まで

※郵送の場合最終日消印有効

◆第一次試験－6月18日(日)

なお、申込用紙の請求や受験資格等の詳しい内容は、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。

◎お問合せ先－人事院東北事務局第二課試験係
TEL 022-221-2022

ホームページ

<http://www.jinji.go.jp/saiyo.htm>



公立ぎんなん寮 春の感謝セール

2日間とも先着100名様に鉢花か骨付きフランクフルトをプレゼント!

◆日時－3月18日(土)～19日(日) 9時～15時

◆場所－ぎんなん寮内ハンズパーク

◆同時開催－特産品フェア、第15回福祉フェア

◆販売品

- ぎんなん寮生産物
 - ・鉢花、山野草、観葉植物…表示価格より20%引
 - ・骨付フランクフルト、ハム類…表示価格より10%引
 - ・各市町村特産品、福祉施設生産物…業者価格

◆催事▽オークションセール(観葉植物、鉢花等)両日12時～

▽タイムサービス(ぎんなん寮生産物、各出店業者製品)両日午前・午後1回

▽抽選会(随時)

◎お問合せ先－公立ぎんなん寮
TEL 0176-56-5121

第31回誠幸園 地域交流まつり

◆日時－3月5日(日)

午前9時から午後2時まで

◆会場－誠幸園園内特設会場

◆展示内容－洋ラン及び鉢花、手づくり作品、編み物、竹及び木工作品、陶器等

◎お問合せ先－誠幸園
TEL 0176-23-3920

Statistics
統計

町の人口《1月》

()は、昨年同期との比較増減。
※()内は1月からの累計

男	10,147人	(△128人)
女	10,685人	(△130人)
計	20,832人	(△258人)
世帯数	6,901戸	(29戸)
出生	13人	(13人)
死亡	20人	(20人)
転入	28人	(28人)
転出	38人	(38人)

町の交通事故《1月》

()内は1月からの累計

人身事故	7件	(7件)
負傷者	8人	(8人)
死亡	0人	(0人)

町の火災《1月》

()内は1月からの累計

建物	0件	(0件)
林野	0件	(0件)
車両	0件	(0件)
その他	0件	(0件)

救急車出場件数《1月》

()内は1月からの累計
43件(43件)

中部上北消防本部

中央消防署 TEL 0176-62-3141

上北消防署 TEL 0176-56-2119

東北消防署 TEL 0175-63-2520

平成18年1月届出分

TOUHOKU
戸籍の窓

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
白山 滯羅	(栄町)	伸一	新山 暖華	(新山)	朋和
久保田 里穂	(栄町)	浩二	中村 空美	(乙供栄町)	卓也
附田 蒼和	(本町)	容堂	築田 惺菜	(千曳)	博人
和田 舞博	(上野)	誠司	沼田 航輝	(田ノ沢)	勝昭
市川 右京	(小川原)	孝一	高山 雀楽	(明美)	剛克
蛭名 圭梨	(新町)	滝也			

結婚

氏名	町名	氏名	町名
岡山 康成	(御料)	野田頭 拓道	(野田頭)
鶴ヶ崎 礼恵	(鶴ヶ崎)	川崎 慈恵	(南町)
新山 広悦	(新山)	浜形 隆志	(豊前)
高田 智美	(野辺地)	木村 幸枝	(三沢市)

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
小笠原 トワ	94	境ノ沢	櫻井 タキ	64	乙供栄町
沼尾 りゑ	88	本村	下浅 しゑ	79	外蛭沢
八森 幸之助	81	新町	神尾 廣昭	57	寒水
沼山 子ヨ	89	小川原	沼田 まつよ	90	田ノ沢
米内山 のぶ	86	才市田	下浅 力也	17	乙供新町
野田 栄悟	80	上野	久保田 子工	86	寒水
舟山 幸八	52	表町	甲地 さん	101	甲地
沼山 豊武	61	緑町	中根 邦夫	73	北栄
戸沢 新太郎	81	保戸沢	沼山 健一	65	境ノ沢

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

県内の交通事故概況

(平成18年)

青森県交通対策協議会

	1月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	
				0人 (-2)	
発生	703件 (-147)	703件 (-147)		高齢者の死者 ~65歳以上の人~	
				2人 (+1)	
死者	3人 (-2)	3人 (-2)		シートベルト	
				2人 (-2)	
傷者	908人 (-194)	908人 (-194)		着用していれば 助かったと思われる人	
				0人 (-2)	0人 (±0)

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日

お知らせ Information

青森県警察本部からのお知らせ

東北町のうち、旧東北町の全域が

平成18年
4月1日～
(予定)

七戸警察署

の管轄区域に変わります。



現在、旧東北町の区域にお住まいの方は、交通関係、生活安全関係の許認可や運転免許の更新に関する手続きは、今後七戸警察署において実施していただくこととなります。(4月1日以降の予定。運転免許関係は、従来どおり青森県運転免許センターでも可能です。)

詳しいことについては、

野辺地警察署(TEL 0175-64-2121)

七戸警察署(TEL 0176-62-3101)

までお問い合わせください。

文芸ギヤラリ

いしぶみ俳句会

川底に動くものあり水温む

蛭澤市助

学生服並ぶウインドウ春めきぬ

附田チマ

山鳥や食卓なごむすいとん汁

工藤トミエ

春めくやひとつ済ませし佛ごと

三浦幸江

春の夜や会話も絶えて糸車

都母大和

春めくしからくり時計の音確か

久保田征子

まだ残るおしゃれ心や春隣

伊賀敬子

猫の夫恋を求めて暗の中

菊池アヤメ

どか雪にさらにとどか雪春たつ日

日野口晃

あけぼの句会

厳寒の音跳ね返し救急車

(テル女)

除雪機は地響き立てて朝まだき

(チエ)

諍いも絆のひとつ春隣

(和子)

束の間の窓通す日も春めきて

(節子)

小松菜に身をくねらせる鯉節

(祥子)

針供養久しく針を持たざりき

(てる女)

干し餅のいまにも落ちそう下の二個

(詔子)

母の居ぬ子と綾取の果てもなや

(信女)



かのこ
長女[8か月] **佳乃子ちゃん**

パパ・蛸 沢 世史輝 さん
ママ・ 瞳 さん

つかまり立ちもできるようになり、ますます活発になってきました。これからも元気で思いやりのあるやさしい女の子になってね。



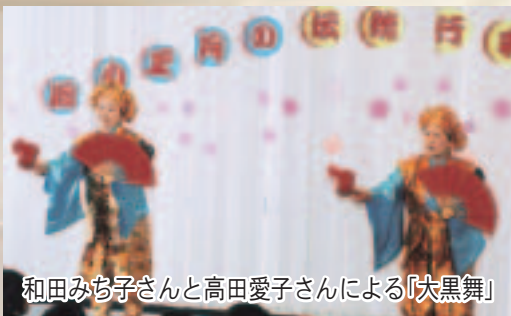
よう
長女[1歳] **瑶ちゃん**

パパ・久 保 大 さん
ママ・ 南 さん

そのままの笑顔でいつまでも笑っていてね。



小川原保育園児による「苗っこ取り」



和田みち子さんと高田愛子さんによる「大黒舞」



獅子に厄払いをしてもらう子どもたち

旧小正月の伝統行事と風習展 五穀豊穡を願う伝統行事に親しむ

町歴史民俗資料館で2月10日、旧暦の小正月の行事を後世に伝えようと「旧小正月の伝統行事と風習展」が開かれ、町内のお年寄りや子どもたち約200人が昔ながらの行事を楽しみました。

会場では、雪原を田んぼに見立てて豊作を祈願する「雪中田植え」や山の神の使いとてあがめられているカラスに餅をあげる行事が行われたほか、小川原保育園の園児たちが、子どもが農家を回って豊作を祈るお駄賃としてお菓子をもらう「苗取り」を再現。訪れた方々は、披露された権現舞や大黒舞を見学し、提供された甘酒やお汁粉を味わうなど、昔ながらの風習を体験していました。



豊作を祈願する「雪中田植え」

